



# 復興への希望の光を!

美しく華やかなイルミネーションが夜の街を彩る季節です。しかし、震災や原発事故の影響から灯りが消える街もあります。今回は、福島でのクリスマスのイルミネーションへの想いと香港でのコスメ展示会から見える化粧品の今を語っていただきます。



香港のコスメ展示会で新商品のヒントを探索

IN HONG KONG

## 濃度が一番大事だと確信!

—香港のコスメ展示会「ビューティートレードショー」のご感想を。

いつもは商品自体の方向性が見えるのですが、今回はバラバラ。おそらく何をつくればいいのか分からないんじゃないかというのが私の印象でした。

例えば、昔であればナチュラル指向だと、一つの方向づけがはっきりありました。今回は、売れそうなものがあればすぐにそっちにシフトすればいいというような上っ面だけの商品ばかりでした。

その理由として考えられるのは、天然100%でつくりたかったけれども、天然の防腐の難しさなどにぶつかって開

発を途中であきらめざるを得なかった、でも、パラベンが悪者にしないといけなから使えない、じゃあ防腐はフェノキシエタノールを入れよう。そういう考えが見え隠れしています。また、オーガニックについても、認証を得たものも自生の植物もひとくりにした基準のあいまいさが目につきました。

これですぐに結果を出す!これで表情を変えるんだ!と、化粧品を変えていくという力を持った商品がなく、また、当社が先行している「濃度」についてもまだまだ遅れているなど感じましたね。

確信したことは、絶対にコラーゲンに戻るといことと、これからますますアスカの物真似が増えていこうなということ。おそらく、そのメーカーは、アスカと同じように、濃度が一番大事だとわかってきているのだろうなと思いました。こうした海外の展示会を視察することは、現在アスカがお出ししている商品の方向性等に間違いはないか、それを確認する機会にもなります。もし間違っていたら、すぐに方向性を修正するわけですが、今回はその必要がまったくないと確信いたしました。

## 福島の街を明るく、気持ちも明るく!

東日本大震災の後、東北地方に少しでも経済的な支援ができないだろうか、と、仙台、青森、八戸、岩手北上などに急ぎ、アスカのショップを出店したという経緯がございます。

そうしたなかで原発事故の影響からいまだに困難な生活を余儀なくされている福島の方々に、アスカとして何かお役に立てることがないだろうか、取引先の方々に話をしておりましたところ、多くの方が楽しみにされている福島市のクリスマスイルミネーションが、今年

は見られないかもしれないという話を耳にいたしました。

聞くところによると、昨年までは市の商工会議所が毎年行っていたとのこと。ところが今年は、原発事故の影響もあり、開催有無の検討が長引く状況に。ならばアスカが全面的に協賛しましょうと申し出をしたところ快諾をいただき、商工会議所での開催も無事にまともりました。クリスマスに街が明るくなる、気持ちも明るくなると、ものすごく喜んでいただきました。

## 人として、企業としての誇り

原発の恩恵を授かってきた関東は、早々と明るく華やかなイルミネーションにつつまれています。しかし、福島ではいまだに多くの方がふるさとを追われたままクリスマスや正月を迎えようとしています。関東の犠牲になったといってもいい福島が、そのために真っ暗なクリスマスを迎えていいのでしょうか。私は絶対にそんなことがあってはならないと強く思いました。

実は、会場で子どもさんたちに、お

菓子を私から購入してプレゼントをしようと、在京の大手菓子メーカーに安価での提供を求めました。お金はこちらが払うと。ところが「それはできない」というような態度で出てきたことに情けないやら腹立たしいやら。お菓子は子どもさんの大事な小遣いで買っていたらいいんじゃないのですか!そこで考えをあらため、福島の地元のお菓子屋さんをお願いして、いま準備を進めているところです。



昨年は全長約300m、総計約12万球のLEDを使用したイルミネーションを福岡で実施。今年は福島で。

## 福島の子供の未来のために



## 自らが立ち上がるきっかけに!

いま、新聞もテレビも被災地への関心が薄くなっていませんか?忘れてはいけないことがあるんじゃないですか?このイルミネーションは、あなた方のことを決して忘れていません。だから一緒にがんばりましょう!という私たちの想いでもあります。地元の方々が、「きれいね」「一緒に見に行こうよ」「記念に写真を」と、一瞬でも辛いこと

を忘れられたら、それが一番です。そして10年後、20年後、子どもさんが大人になったとき、「そういえばここに大きなクリスマスツリーがあったよね。震災の年だったよね。よし、今度は自分たちの力で大きなクリスマスツリーをつくらうよ」と、今度は自らが立ち上がって街を明るくしてくれれば、それこそが本望です。(11月14日談)

# 一つひとつに、 心を込めて

時代が、社会が、世界の動きが一段とあわただしくスピードアップしています。物事が雑になりやすいこんなときこそ、商品づくりやご提供サービスの一つひとつに心を込めて、お客様へ安心とご満足をお届けいたします。

## アスカの商品は、価格ではなく濃度で判断してください！

— 昨年来、価格を下げてこられました。今後はどのようにお考えでしょうか？

今、商品は単に価格で判断する時代ではないと思っています。昔のようなブランド神話は終わりましたし、今は機能がすべてじゃないでしょうか。そういう意味で、アスカの商品は、単に価格では判断できないと思っています。

例えば化粧品に使う「水」。他社の多くは精製水を使っています。精

製水は工場の製造装置でつくりますからたいへん安い。しかし、それを薬局で買うと、なぜか自然のミネラルウォーターより高い。では、洗顔するならどっちの水がいいでしょう？高いから良いと言うなら精製水で洗顔してみてください。決してお肌にいい水ではないことがわかります。

アスカは水一つにも、お肌にとって、人間にとってどれがいいのか、そこに徹底的にこだわってきました。コラーゲンにしても、どのコラーゲンが

良くて、その吸収力はどうなのか、他の成分との相性はどうなのか、こだわってこだわって使っています。

そして早く結果が期待できるもの、少し時間が必要なもの、トータルでお買い得なものという商品ラインナップにしています。

ですから**価格ではなく、濃度で判断してください**。同業他社さんのものと比較していただければわかりますから。



## いかにコストを下げるか！それが今年一番の仕事です

価格につきましては、今後も上げたくないですよ。ただ、いまの日本の情勢、社会保障と税の一体改革であるとか、また、世界の経済・政治情勢をみていますと、場合によっては価格への影響があり得るかもしれないと思っています。

消費税の増税については、私は、それで国民全体の生活がもっと良くなるのなら反対ではありません。ヨーロッパなどに比べたら日本の消費税は格段に安いですからね。逆に所得税や法人税は驚くほど高いんです。だから税の使い道を

しっかり見ておかないといけません。さらに社会保障費の負担も増えるとなれば、企業にとっては厳しい状況です。**そこでいかにコストを下げるか、それが今年一番の仕事になっていくでしょう。**



アスカから福島市の子どもたちへのクリスマスプレゼント



昨年、福島市で行われたクリスマスイルミネーションの模様



## 他人を思う心があれば、世の中はきっともっと良くなると思いませんか？

— 昨年末、福島のクリスマスイルミネーションに協賛されたときの社長の姿は、過去に過敏肌の少女のために化粧品を開発されたときと重なり、熱い思いを感じました。

皆様が一番たいせつにしているものとは何ですか？ご家族、恋人、友人、いろいろあるでしょう。そのたいせつな人やものが、他人のせいで壊され奪われたらどうしますか？私は、私自身を福島県民に置き換え、今、

何が必要かを考えました。お金ではない、食料でもない、今は、未来に向かって立ち上がるための希望の光だと思い、協賛したわけです。「福岡の企業なのになぜ？」と、地元のラジオ番組で聞かれましたが、福島から遠くろがどこであろうが社会の一員として取るべき行動は距離には関係ないと。ただ、本来であれば原発の恩恵を受けてきた関東の企業がやるべきだろうと申しました。

私どもは、これまでずっと天然の優しさや安心を掲げてまいりましたから、私からしてみたら**化学物質は、言わば原発なんですよ**。化学物質を高濃度にしてお肌に塗ったらたいへんな害が出るでしょう。それと一緒に。そういうことがあって今、太陽光とか風力、水力など自然のエネルギーに帰ろうとしています。やさしく安心だから。多くの方が、早くそれに気づくべきだと思いますね。

### 「恥」という字は耳に心。心を失くすと恥を知らなくなる

この1月、テレビで各地の成人式の式典を観ている、被災地の成人式と他の地域の成人式が、こうも違うのかと感じました。被災地ではどんな思いで成人式に臨んでいるのか、もう少し被災地へ思いを馳せた発言や行動をみせてほしかったと思

いますね。そうすることが大人としての振る舞いじゃないでしょうか。

震災後、海外に行ったときに、日本人は素晴らしいと称賛されました。ところがその後、原発事故対策のお粗末さ、情報隠しなどがわかり、今度は日本は信用できない国だとまで言

われました。素晴らしかったのは東北の方々と、政治家や官僚は恥を知らないといけませんね。「恥」という字は耳に心。**心を失くすと恥を知らなくなるんじゃないでしょうか**。私は、そう思います。

アスカコラム 待望の神保悟志さんによるコラム第2弾! 今月はお話聞けるのでしょうか。

## じんぼ 神保のここだけの話 vol.2

体調を崩しがちな冬も、パワフルにご活躍の神保悟志さん。大人気のドラマシリーズに加え、新たにスタートした連続ドラマの撮影など、ハードスケジュールをこなす秘訣を教えてくださいました。

### 「俳優業は体が資本! この冬も風邪ひとつひいていません」

昨年末から今年の年始にかけて、ドラマやバラエティ番組など沢山の仕事をいただいています。毎日あちらの現場、こちらの現場を飛び回る日々が続いて、うれしい悲鳴をあげている今日この頃です。

僕たちの仕事は体が資本なので、風邪は大敵。しかしスタジオ内は乾燥しているため、冬場など風邪の流行る時期はすぐに蔓延してしまいます。ましてや、ハードスケジュールで体が弱っている時はなおさらです。

しかし、この年末年始の僕は、アスカの天然ヘルスマッションのマルチビタミンやプロゼリーを常備。おかげで、ハードスケジュールの中、風邪ひとつひきませんでした。



ベストな状態をキープすることで、いろいろな役柄に打ち込めます。

### 「体にいいものでも飲みやすくないと続きません」

実は、以前俳優仲間からプロボリスは風邪の予防や喉の健康にもよいと聞いていたので、ずっと興味はあったんです。ただ、なんとも言えない苦味があってそのままでは口にしがらみという話だったので、躊躇していま

した。その点、アスカのプロゼリーなら、ソフトカプセルなので味を気にせず飲めますね。

今月も、まだまだハードな撮影が続きますが、天然ヘルスマッションのおかげで乗り切れそうです。



**今月の私の必需品**

天然ヘルスマッション プロゼリー

詳しい情報は「アスカ商品ラインナップ」をご覧ください

**「俳優仲間のあいだで注目のアイテムです」**

ビタミンやミネラルが豊富で、栄養もバツグンのプロボリスは、俳優仲間のあいだでも注目されています。これはソフトカプセルなので飲みやすくていいですね。

## じんぼ さとし 神保 悟志

1962年12月3日 静岡県出身 1992年、山田太一によるスペシャルドラマ「父の鎮魂歌」(TBS)の海軍主計大尉・小泉信吉役で、主演デビュー。テレビドラマやCMへ出演の機会を増やし、クールなビジネスマンやキャリア官僚などが定番の役どころとなる。また、1999年から2008年まで続いた「温泉へ行こう」シリーズ(TBS)、2004年「牡丹と薔薇」(CX)、2006年「新・風のロード」(CX)、2011年「さくら心中」(CX)などに出演。量産俳優とも言われるようになり、さらに2008年「Around40」、2010年に「同窓会〜ラブ・アゲイン症候群」(EX)に出演。「1年1組 平成教育学院」(CX)などのバラエティ番組などでも親しまれている。

### 活動報告

現在放送中の「相棒ten」(EX)には、2003年のシーズン2より主席監察官・警視大河内春樹役で、「鈴子の恋」(CX)には三遊亭柳枝役で出演中。2月、4日OAの「さんま&くりむの芸能界(秘)個人情報グランプリ」(CX)他、バラエティ番組にも出演。また、7月公開予定の映画「BRAVE HEARTS 海猿」には隊長役で出演する。

# アスカは忘れない。これからもずっと。

昨年3月、世界中を揺るがせた東日本大震災。ここでは避難所へのスキンケアセットの送付など、アスカが行ってきた震災に対する復興支援をご紹介します。  
私たちはこれからもずっと、被災地の皆さまのことを決して忘れません。

## 東日本大震災 復興支援の歩み

3月  
中旬

●**義援金**  
南部をはじめ、関係各社の協力を得て、アスカコーポレーションとして義援金をお送りいたしました。

●**被災地へのメッセージを募集・発信** 3月17日  
アスカのホームページ上で応援メッセージを募り、配信。また、小冊子にまとめ支援物資とともに被災地へお送りいたしました。

●**スキンケア支援セット15万セットを無償提供** 3月末～  
自治体を通じて、支援物資を被災地へお送りいたしました。

●**通販・店舗の売上げの一部を義援金に**  
商品の売上げの一部を義援金に充て、日本赤十字社を通して被災地へお送りいたしました。

5月  
月上旬

●**「応援メッセージブック」第二弾発行** 5月10日  
被災地の皆さまに支援物資とともにお送りした小冊子「応援メッセージブック」の第二弾。たくさんのお客さまから温かいメッセージをお寄せいただきました。

6月  
月下旬

●**「東北へ少しでも雇用を、何よりも女性にキレイになっていただきたい」との南部の想いから東北地域への出店を開始**

●**復興支援ショップオープン第一弾**  
アスカショップ 仙台・さくら野百貨店オープン 6月29日  
「東北に笑顔と元気をお届けしたい」避難所に届いた支援物資のお礼を言うためにいらしたお客さまのお姿に、今後でもできることを続けて行かなければならないとスタッフ一同、決意を新たにいたしました。

9月  
下旬

●**復興支援ショップオープン第二弾**  
アスカショップ 青森・さくら野百貨店 青森店 オープン 9月23日  
復興への思いがこめられたショップが青森に「お店を待っていました」「アスカのためだけに来ました」とうれしいお言葉をいただきました。

●**復興支援ショップオープン第三弾**  
アスカショップ 青森・さくら野百貨店 八戸店 オープン 9月28日  
「もう一度会いに来ます」の約束を果たすために座談会で再び八戸へ来てとお客さまに語った南部。そんな約束のショップがオープンいたしました。

10月  
下旬

●**復興支援ショップオープン第四弾**  
アスカショップ 岩手・さくら野百貨店 オープン 10月25日  
復興への願いは、東北4店舗となる岩手にアスカを初めて使うお客さまも、多くいらっしや、新たな笑顔と元気の発信地ができました。

11月  
下旬

●**お約束を果たしました。**  
アスカプレミアムタイム座談会 青森・八戸 開催 11月24日 八戸グランドホテル  
皆さまの笑顔に安心しました。震災前日の座談会を急用で後にした南部は「秋に同じメンバーで続きを!」とお客さまにお約束。11月24日に再び座談会を開催し、お約束を果たすことができました。

●**「忘れてはいけないこと」を心新たに被災地の方のお話を聞き、南部は「震災のことを忘れないことが、私の仕事であると思います」と決意を語りました。**

12月  
下旬

●**JR福島駅で復興のためのイルミネーションに協賛** 12月20日

福島の皆様に希望の光を「シャイニングホープツリー」点灯

昨年まで福島市の商工会議所が行っていたクリスマスイルミネーションが、原発事故の影響で開催有無の検討が長引く状態に。そこでアスカが全面的に協賛し、JR福島駅東口駅前広場に、復興の想いが込められた高さ13メートルの「シャイニングホープツリー」が登場しました。

福島の子供たちの明るい未来と笑顔を願って「一緒に復興に向けて頑張りましょう」という想いが込められたシャイニングホープツリー。当日このツリーを見上げた子どもたちが、今度は自分たちの力でツリーを作り、街を明るくしたいと立ち上がってくれば本望です。

期間中ご来場いただいた皆さまにスキンケアアセットを、お子さまにはお菓子をプレゼントいたしました。



代表の南部自らお1人ずつ手配りしました

## 復興支援の活動に対してたくさんのメッセージを頂きました

「アスカに感謝しています」「本当に嬉しかったです」

岡山様(青森県・20代)  
2011年11月青森座談会ご出席のお客さま

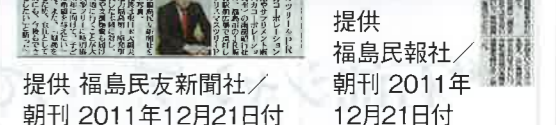
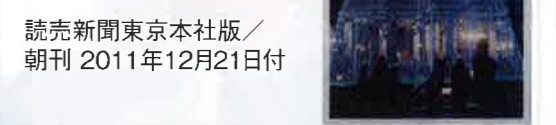
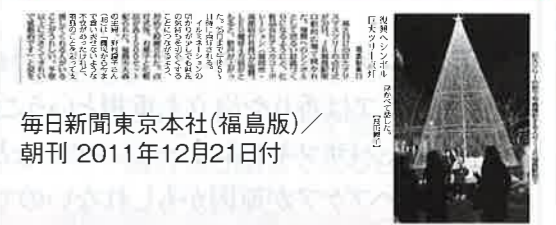


地震で停電し、子ども二人で暗い部屋で過ごしていた時、アスカから安否確認の連絡をいただきました。不安でいっぱいでしたが、自分を心配してくれる人がいると分かり涙が出るくらいうれしかったです。

ITTO様(福島県)  
アスカの活動に感謝しています。被災地の皆さまにアスカのスキンケアアセットが届けられることを願っています。アスカの活動に感謝しています。被災地の皆さまにアスカのスキンケアアセットが届けられることを願っています。

地元福島の方からお礼のお手紙を多数頂戴いたしました。

## 新聞にも取り上げられました



より未来を明るくしていくために、アスカはこれからもできることを続けてまいります。